

各 位

株式会社池田泉州銀行  
池田泉州キャピタル株式会社

【池田泉州キャピタル<sup>オーアイ</sup>夢仕込ファンド OI】

## PGV 株式会社に投資実行しました ～大阪大学発ベンチャー企業を応援～

本日、株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）、及び池田泉州キャピタル株式会社（社長 石飛光俊）の2社が共同で出資した「池田泉州キャピタル夢仕込ファンド OI 投資事業有限責任組合」（以下、「夢 OI ファンド」）は、PGV 株式会社（社長 柳澤修）（以下、「PGV」）に対し、1,980 万円の投資を実行しましたので、お知らせいたします。

「夢 OI ファンド」は、平成 24 年 10 月に池田泉州銀行と大阪大学産学連携本部（現、産学共創本部）が「産学連携基本協定」を締結した際に、大阪大学発ベンチャー企業等を応援する目的で設定したファンドで、今回 7 件目の投資実行となります。

「PGV」は大阪大学産業科学研究所・関谷毅教授が開発した EEG（Electroencephalogram：脳波計）の社会実装を担うベンチャーとして、平成 28 年 9 月に設立された企業です。

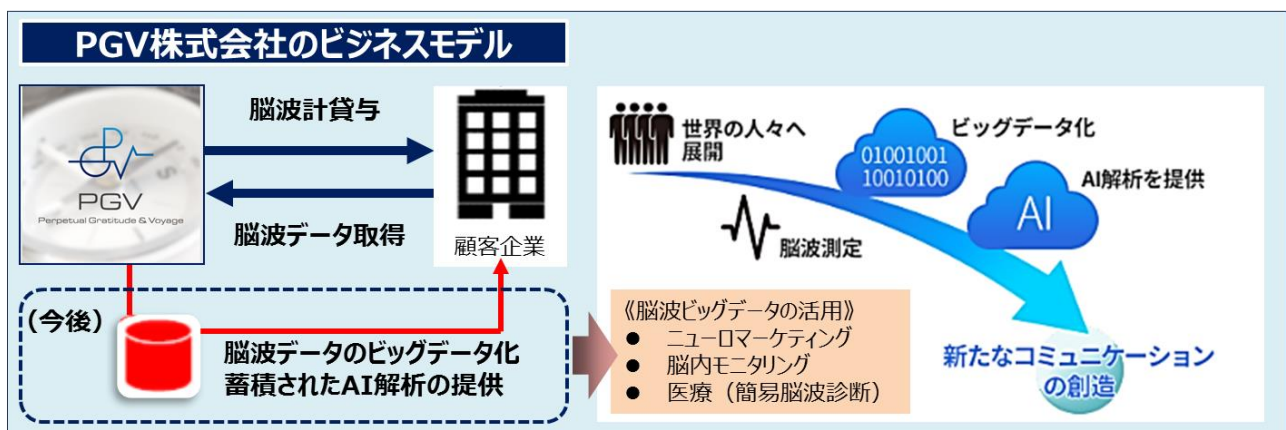
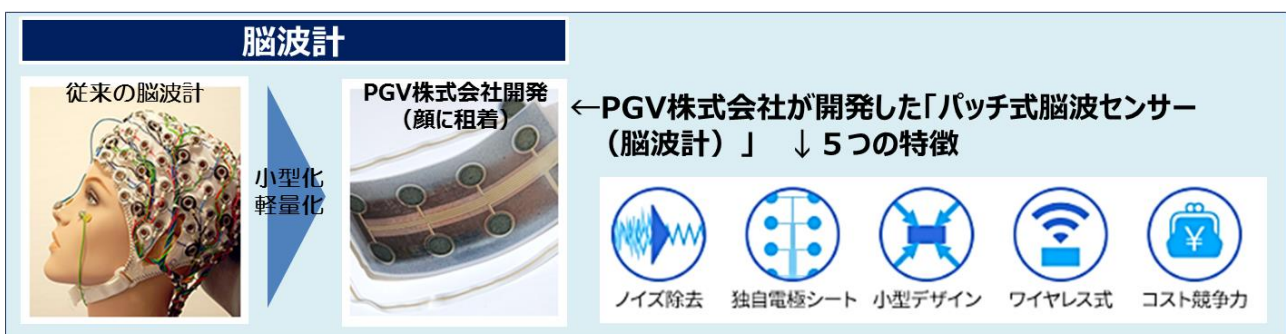
同社が開発した「パッチ式脳波センサー（脳波計）」は、従来の医療用センサーと同等の性能を有しながら、小型化・軽量化を実現した手軽に長時間利用できるデザインとなっております。

現在、同社は、顧客企業との共同研究を通じ、「パッチ式脳波センサー」を用いて取得した脳波データの蓄積、解析するプラットフォーム事業を営んでおります。今後は、蓄積された脳波のビックデータに対して AI 技術を用いて解析し、「活用できる情報」としてアウトプットすることで、“ニューロマーケティング（※）”“脳内モニタリング（睡眠の深度、ストレスチェック等）”“医療（簡易脳波診断）”などの分野に活用することを目指しています。

本ファンドは、引き続き、こうした新しい技術や今後の成長が期待される大阪大学発ベンチャー企業等を応援し、地域の活性化に努めてまいります。

※ “ニューロマーケティング” とは

アンケートやインタビュー等の従来からのリサーチ方法では捉えきれない、人の「無意識」から生じる行動原理を脳の活動から明らかにし、商品開発や広告宣伝などのマーケティング活動に役立てようとするアプローチのこと。



【PGVの概要】

社 名	PGV 株式会社
代表取締役社長	柳澤 修（やなぎさわ・おさむ）
所 在 地	本 社：東京都千代田区永田町 2-11-1 大阪事務所：大阪府茨木市美穂ヶ丘 8-1 大阪大学内産業科学研究所
設 立	平成 28 年 9 月
U R L	<a href="http://www.pgv.co.jp/">http://www.pgv.co.jp/</a>

【ファンド概要】

名 称	池田泉州キャピタル夢仕込ファンド OI 投資事業有限責任組合
ファンド総額	1 億円
組 合 員 構 成	株式会社池田泉州銀行 池田泉州キャピタル株式会社
主 な 投 資 対 象	大阪大学の在学生、卒業生もしくは教職員が代表をつとめる企業 大阪大学にかかわるインキュベーション施設の入居者あるいは入居経験者 大阪大学と共同研究、委託研究を実施する者 組合員が適当であると認める者
投 資 形 態	株式、新株予約権付社債等
設 立 日	平成 25 年 1 月 29 日
存 続 期 間	約 8 年間
無 限 責 任 組 合 員	池田泉州キャピタル株式会社